

# 決算を報告します。

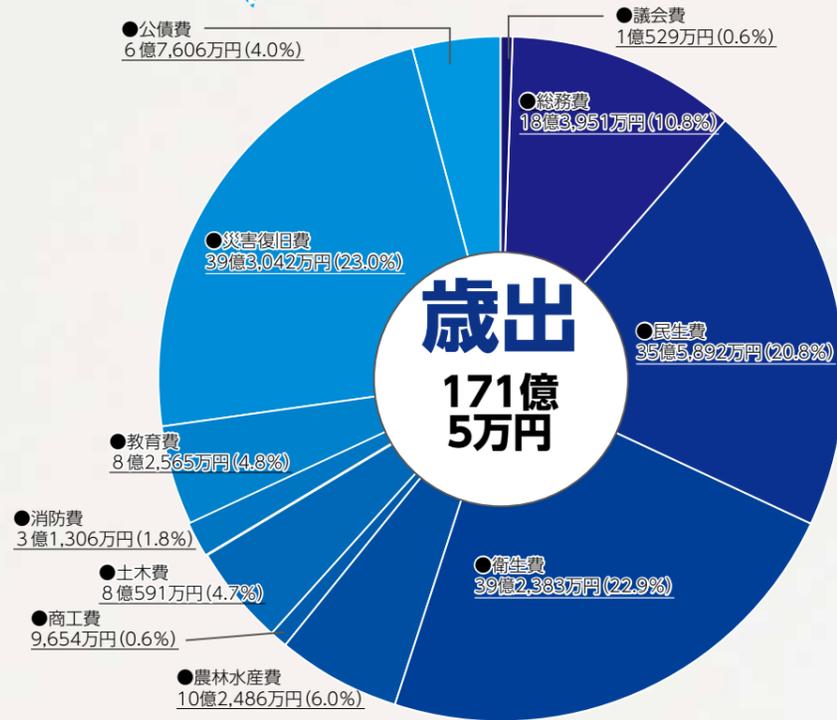


熊本地震からの復旧・復興が一步步進んでいるまるねー!

**歳出**は、災害復旧等に係る事業の増により、農林水産業費5億8,484万円(前年比132.9%)、土木費3億485万円(60.8%)、災害復旧費24億8,233万円(171.4%)などが増額となりました。

歳出決算のうち、熊本地震関連経費は、**94億5,461万円(55.3%)**となっています。

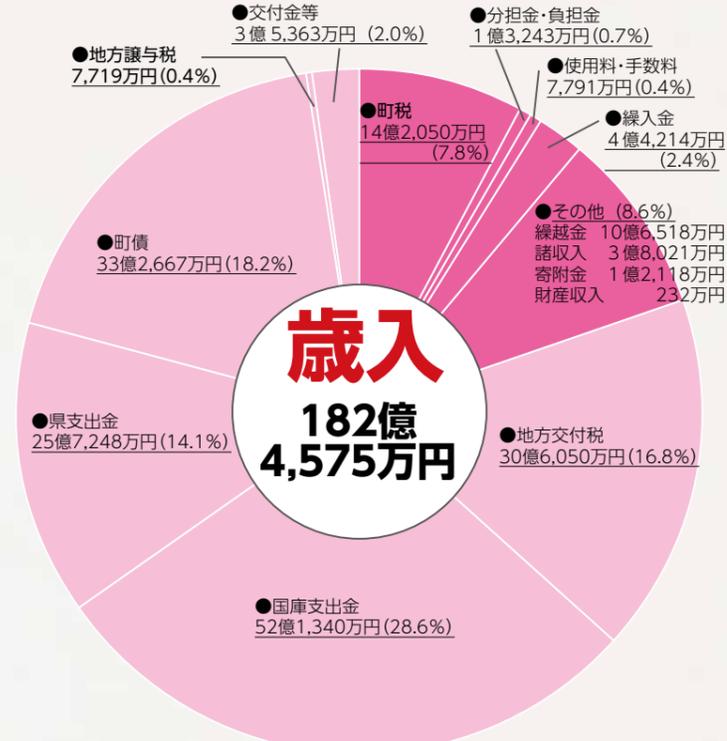
総務費	通常必要とされる事務費や維持管理費、統計、選挙、戸籍、財政、企画に必要な経費
民生費	一定水準の生活と安定した社会生活を保障するための経費
消防費	災害防除や災害が発生した場合の被害軽減のための全ての活動に対する経費
衛生費	健康で衛生的な生活を保持するための経費
災害復旧費	災害によって生じた被害の復旧に要する経費



平成29年度の一般会計の決算額は、歳入総額182億4,575万円、歳出総額171億5万円となり、前年度決算額に対し、歳入28億5,033万円の増(前年比18.5%)、歳出27億6,981万円の増(前年比19.3%)となりました。

歳入、歳出における主な増額要因は、平成28年4月14日、16日に発生した熊本地震及び6月の豪雨等における災害復旧等に係る事業費が増額したためです。(決算額は、千円の位を四捨五入しています。)

**歳入**は、国庫支出金21億3,635万円(前年比69.4%)、県支出金8億3,052万円(前年比47.7%)などが増額となりました。特に国庫支出金のうち、公共土木施設災害復旧事業費(11億3,872万円)、社会教育施設災害復旧事業費(2億1,702万円)など、県支出金では熊本地震復興基金交付金(7億9,672万円)などの災害復旧に係る経費が大きな割合を占めています。



町税	町民税、固定資産税などの税金
繰入金	基金(町の貯金)からの繰入金
分担金・負担金	事業に係る経費の一部を利用者に負担してもらうお金
使用料・手数料	施設の利用料や証明書発行手数料など
地方交付税	全市町村が一定水準の行政サービスを提供できるように所得税などの国税から配分されるお金
町債(町の借金)	国や民間金融機関などから借り入れるお金

**自主財源 (20.0%)**  
町が自主的に調達できる財源のこと

**依存財源 (80.0%)**  
国や県から交付されたり、割り当てられる財源のこと

## 特別会計決算

特別会計とは、特定の事業を行うために特定の収入を特定の支出にあてるため、一般会計と分けて設置される会計です。

後期高齢者医療事業、緑の村運営事業、公共下水道事業、情報通信基盤施設運営事業においては、大きな増減もなく前年度と同規模の決算となりました。

額32億5,368万千円、歳出総額30億158万円となり、前年度の決算額に対し、歳入7.3%の増、歳出3.3%の増となりました。特に、歳入については、熊本地震に係る医療費の増額に伴う国・県からの負担金等により2億2,137万円増額となっています。

しかし、国民健康保険事業の決算額は、歳入総

特別会計名	歳入	前年度増減額	歳出	前年度増減額	
国民健康保険事業	32億5,368万円	2億2,137万円	30億158万円	9,506万円	
介護保険事業	19億9,856万円	1億4,823万円	19億1,657万円	1億6,494万円	
後期高齢者医療事業	2億146万円	2,300万円	1億9,155万円	2,026万円	
緑の村運営事業	1億3,847万円	35万円	1億3,698円	1億2,394万円	
公共下水道事業	5億2,142万円	6,503万円	4億9,473万円	5,159万円	
情報通信基盤施設運営事業	1億533万円	3,611万円	1億34万円	3,319万円	
企業会計					
水道事業特別会計	収益的収支	3億3,214万円	▲29億1,834万円	3億3,039万円	▲26億7,874万円
	資本的収支	167万円	▲1,549万円	1億8,815万円	5,823万円

**熊本地震復興基金**については、熊本地震からの復旧・復興を実現するために、平成28年度より県が活用事業の統一ルールを定めた『熊本地震復興基金(基本事業分)』が交付されることとなりました。加えて、平成29年度には被災市町村に対し、住家の被災規模・公共土木施設等の被災状況を踏まえ各市町村に『熊本地震復興基金(創意工夫分)』が交付されました。

本町に対する交付額は、5億2,595万円となっており、平成29年度では2,020万円活用し、残額については『御船町平成28年熊本地震復興基金』として積立て、今後10年程度の期間で本町の復旧・復興のために活用していきます。

### 平成29年度に実施した、復興基金事業の交付決定額等について

- ①復興基金(統一ルール分)事業
  - 被災宅地復旧支援事業 他10事業(事務費含む) 2億7,076万円
- ②復興基金創意工夫分(枠配分)事業
  - 御船町被災者台帳活用支援事業 148万円
  - 情報通信基盤施設運営事業 1,464万円
  - 埋蔵文化財発掘調査支援事業 408万円

### 基金の状況(平成29年度末残高)

- ①財政調整基金 7億361万円
- ②減債基金 1億3,280万円
- ③その他特定目的基金(復興基金含む) 6億7,980万円

**財政調整基金**：地方公共団体が基金を積み立て、財源が不足する年に基金を取り崩すことで財源を調整し、計画的な財政運営を行うためのもの。  
**減債基金**：起債の償還のための財源を確保し、償還を行うためのもの。

### 御船町平成28年熊本地震復興基金残高 5億575万円

